

いちのみや 公共施設再編ニュース

Vol. 2 令和3年3月3日発行

■アンケートへのご協力ありがとうございました

令和2年10月に「一宮地区公共施設再編整備に関する住民アンケート」を、一宮地区在住の18歳以上の方を対象に1,000通配布し、508通(50.8%)の回答をいただきました。新しい複合施設への期待として、子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる場が求められていること等を確認しました。

■第2回一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会を開催しました(令和3年1月12日)



浅野委員長をはじめとした10人の委員が出席し、再編の考え方や施設再編パターン等について、議論が行われました。

来年度も引き続き検討委員会にて協議し、一宮地区の公共施設再編の基本構想をまとめていく予定です。

■対象施設が抱える課題

一宮地区にある公共施設のうち、学校等を除いた以下の6施設を再編対象施設として課題を整理しました。

対象施設	課題
一宮庁舎	○ 施設の劣化が進んでいる
一宮生涯学習会館	○ 施設の劣化が進んでいる ○ 生涯学習会館及び図書館が都市機能誘導区域に誘導する施設に設定されている ○ 会議・集会スペースの機能が地域内で重複している
いちのみや児童館	○ 施設の劣化が進んでいる
一宮体育センター	○ 施設の老朽化および劣化が進んでいる ○ 体育施設の機能が、農業者トレーニングセンターと重複している
農業者 トレーニングセンター	○ 施設の老朽化が進んでいる ○ 体育施設の機能が一宮体育センターと重複している ○ 会議・集会スペースの機能が地域内で重複している
健康福祉センター (いかまい館)	○ 利用率が低く、有効活用が求められる ○ 会議・集会スペースの機能が地域内で重複している

■再編整備の考え方

一宮地区の公共施設再編整備について、以下のとおり考え方を整理しました。また、新施設については、現在の一宮庁舎等の敷地に整備する方針で検討を進めていきます。

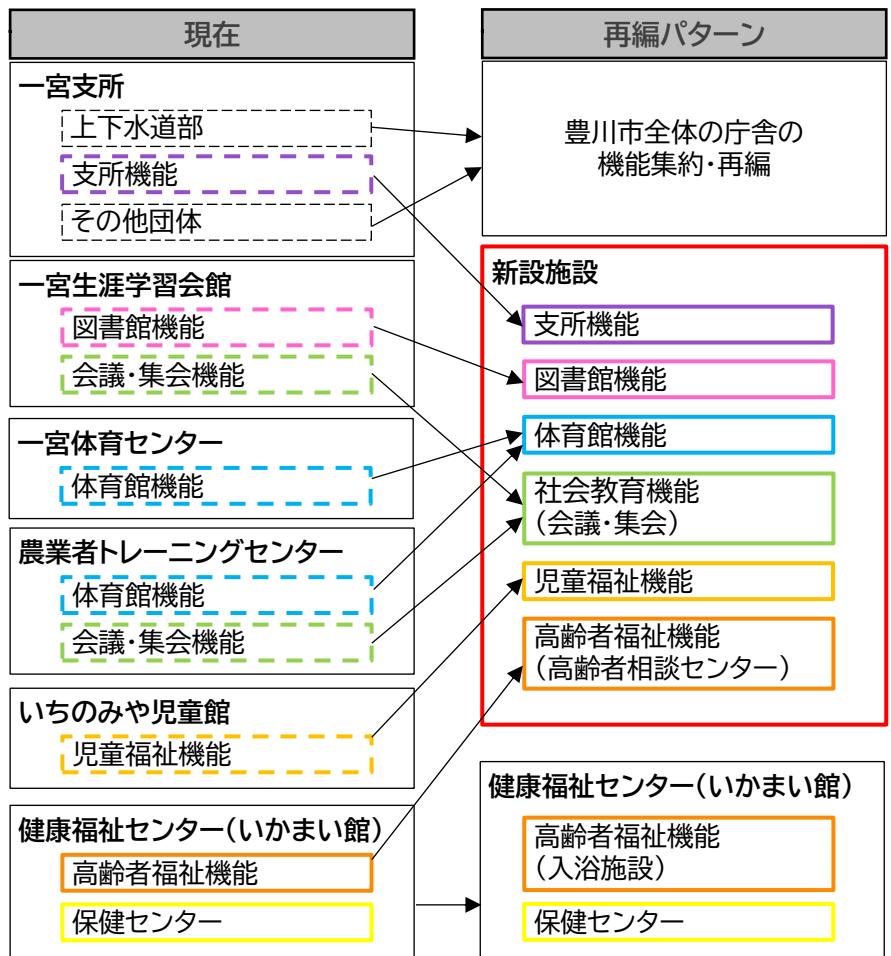
- 維持管理の観点だけでなく、一宮の住民にとっての利便性が向上し、地域内交流や地域活動が促進されるような再編にする。
- 市の公共施設マネジメントの目標として掲げている、今後 50 年間で保有面積 30%縮減及びトータルコスト 43%縮減に寄与する。
- 豊川市立地適正化計画において誘導施設に設定されている図書館・生涯学習会館については、都市機能誘導区域へ誘導することに配慮する。
- 利用率の低い施設、機能が重複している施設、維持や改修に多額の費用がかかる施設等を複合化等することを考えて拠点となる施設を検討していく。
- 子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる複合施設となるような機能を検討していく。
- “人が集い、市民交流を促す場”とするために、快適に時間を過ごせる機能についても検討していく。
- 市民がアクセスしやすい場所に拠点となる施設を検討していく。

■施設再編パターンについて

一宮地区の公共施設の再編について、複数の案で比較検討を行いました。その結果、右図の様な再編パターンが良いという意見が多くありました。

健康福祉センター(いかまい館)については、有効活用を検討する方向性となりました。

今後は、様々な世代が集まって交流できる場が求められていることを踏まえ、具体的にどのような機能やスペースが必要なのか、地域の皆様よりご意見をいただきながら検討を進めていきます。



<問い合わせ先>

豊川市総務部財産管理課

電話 0533-89-2108 FAX 0533-89-2163

<http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/kanzaikeiyakuka2015.html>

